

平成19年10月22日

南海電気鉄道株式会社

地元小学生が描きました！

「花のラッピング列車」が出発進行！

10月27日(土)に高野線・下古沢駅でお披露目式を開催

南海電鉄(社長：亘 信二)では、世界遺産・高野山のPRを目的に、シャクナゲやサルスベリなど沿線に咲く「花の絵」を車両にラッピングした列車を10月25日(木)から運行します。

ラッピングに使用する「花の絵」は、沿線にある和歌山県伊都郡九度山町にある3つの小学校の生徒約200人によって描かれた作品です。

同列車の運行を記念して、10月27日(土)には、高野線・下古沢(しもこさわ)駅でお披露目式を開催します。

さらに同日、同駅のホーム横斜面に、16種・約5,000株の花々で作成した「花屏風」を設置。お客さまに四季折々の花を車窓からお楽しみいただきます。

当社では、今年9月に東京・青山で実施した「高野山カフェ」に続き、高野山旅行の「楽しさ」や「期待感」を地域のみなさまとともに創出する「こうや花鉄道」プロジェクトを推進しています。今回の「花のラッピング列車」もその一環です。

詳細は別紙のとおりです。



「花のラッピング列車」(イメージ)

【1】「花のラッピング列車」について

1. 内 容

地元の小学生約200人が描いた四季を通じて見られる花の絵を、車両にラッピングして運行します。世界遺産・高野山までの区間を色とりどりの花が走ります。

2. 車両数

2000系 4両(1編成)

3. 運行開始予定日

平成19年10月25日(木)

4. 運行路線

高野線(難波～極楽橋)

5. ラッピング制作

九度山町立九度山小学校、古沢小学校、河根小学校の生徒約200人

6. 「こうや花鉄道」プロジェクトについて

「こうや花鉄道」プロジェクトとは、高野山という目的地に加え、「そこへ向かう道中」としての鉄道の魅力を作り出し、高野山旅行の「楽しさ」や「期待感」を地域のみならず、まともにも創出する取り組みです。今回の「花のラッピング列車」以降も、極楽橋駅・高野山駅のバリアフリー化や、地域とともに行うイベントなどを計画しています。

(内容については、詳細が決定次第発表いたします)

7. お披露目式について

開催日

平成19年10月27日(土)

場 所

高野線 下古沢駅(和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢)

開催時間

12時15分から14時

内 容

- (1) ラッピング車両紹介
- (2) 真田太鼓演奏
- (3) 花屏風除幕式
- (4) 地元ボランティア紹介

参加者(予定)

- (1) 九度山小学校、古沢小学校、河根小学校の生徒および保護者
- (2) 北田佳秀和歌山県伊都振興局局長
- (3) 岡本 章九度山町長
- (4) 佐古典英高野町まちづくり推進課課長

その他

会場付近には駐車場がございませんので、車での来場はご遠慮ください。

【2】下古沢駅に設置する「花屏風」について

1. 概要

四季折々の花を車窓からお客さまにご覧いただけるよう、下古沢駅のホーム横斜面に「花屏風」を設置します。「花屏風」は、傾斜地に植えた花々を和風の木枠の中に納めることで、迫力ある景観としてご覧いただける手法です。

また、駅前広場にも「花壇」を新設します。なお、植栽の日常メンテナンスについては、地域ボランティアのみなさんと当社が協働でおこなっていきます。

2. 花の種類および数

シャクナゲ・サルスベリ・ニッコウキスゲなど16種類・約5,000株

3. 大きさ

幅25m×高さ3m

4. お披露目日

平成19年10月27日(土)

5. 今後の植栽計画

平成20年から23年度にかけて極楽橋駅、高野山駅など、順次実施予定。高野山を訪れるお客さまに四季を通じて楽しんでいただけるよう、花を選定します。

以上



下古沢駅構内に設置する「花屏風」(イメージ)



下古沢駅の駅前広場に設置する「花壇」(イメージ)